

アタルを巡る新たな物語、この秋ついにベールを脱ぐ! 最高のミステリーエンターテインメント待望の映画化

2012年4月から放送され、最高視聴率19.9%を記録した中居正広主演の連続ドラマ『ATARU』

生まれながらにして**サヴァン症候群**に起因する特殊な能力を持った主人公が、

迷宮入りしかけた難事件を解決していくという斬新なストーリーが話題を呼び

2013年1月のスペシャル版に続き、この秋いよいよ**スクリーンに登場する!**

今回もドラマに続いて北村一輝、栗山千明、玉森裕太、村上弘明といったレギュラーキャストが集結。

そして、アタルと同じ天才的な能力を持ち、過去に深いかわりがある謎の女性・マドカ役に堀北真希。

アタルの能力に疑問を抱き、捜査から排除しようとする車椅子の女性管理官・星秋穂役に松雪泰子と、

豪華なゲストが華を添える。そして今回映画化にあたって、

アタルの心の原点とも言えるエピソードも登場し、

劇場版『ATARU』はシリーズの**集大成**とも呼べる作品になっている。

映画ならではの**スケール感**と緻密に練り上げられたストーリー。

アタルを巡る新たな物語、**史上最高**

のミステリーエンターテインメントが、この秋ついにベールを脱ぐ!

STORY

アタルが犯罪者に!? 謎の女マドカとの関係は!?

表裏一体の天才2人が運命の対決へと導かれる!

警視庁の管轄で、コンピューターウイルスによる鉄道の送電線破裂事件が発生し、沢(北村一輝)をはじめとする捜査一課の面々が捜査に乗り出す。

一方、時を同じくして、アタル(中居正広)やラリー(村上弘明)が所属するニューヨークのFBI組織でも、同じ手口による爆破事件が起きていた。

警視庁では、今回の送電線破裂事件は、出所したばかりの犯罪者を狙った殺人未遂事件と見て捜査本部を設立。車椅子の女性管理官・秋穂(松雪泰子)を

中心に捜査が開始され、“ウィザード”と呼ばれるコンピューターウイルスを生み出した謎の女性・マドカ(堀北真希)に疑惑が向けられる。そんな中、

ラリー率いるFBI捜査チームが、ニューヨークの爆破もマドカの手口と見て捜査に合流する。その中には、アタルの姿もあった。

沢や舞子(栗山千明)と再会を果たし、捜査に加わるようになったアタルだったが、相変わらずのマイペースで、秋穂ら捜査陣から煙たがられる。

その一方、捜査本部に送られてきた動画から、元犯罪者をターゲットにした“公開処刑”ともいえる新たな殺人事件が起きようとしていることが発覚。

警察はマドカが仕組んだ天才的な犯罪に翻弄されるが、アタルの能力や舞子たちの懸命な捜査によって、少しずつではあるが事態は進展を見せ始める。

しかし、アタルがもたらす手掛かりは、犯人と目されるマドカしか知りえない犯行に直結するような情報ばかりだった。秋穂をはじめとする

捜査陣は、一向に姿が見えないマドカではなく、アタルこそがすべての犯罪を仕組んでいるのではないかと疑い始める。

やがて、ある出来事をきっかけに疑惑は確信へと変わり、アタルは容疑者として身柄を拘束されてしまう。

果たして、続発する“犯罪者狩り”の真相とは?

アタルと深い関係があると思われるマドカの正体とその狙いは?

そして、アタルは本当に悪に染まってしまったのか……!?

物語は、日本からラスベガスへと飛び、やがて思いも寄らない方向へと転がり始める!

